

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2008.10.5 第6号

▼草刈り・芋煮会のお知らせ

ホタル発生地の秋の草刈り・芋煮会を下記のとおり行います。草刈りの際は、作業域が広いので、多くの会員による協力が必要です。奮っての参加をお願いします。また、会員相互の親睦を兼ねて、ゲンジボタル発生地での本場「山形の芋煮会」を予定しています。是非、野外での秋の味覚を味わって下さい。

- 10月19日(日)午前8時～10時 : 草刈り・・・○天神谷津 ○中央公園
- 10月25日(土)10時～午後1時 : 芋煮会を地蔵谷津で開催 (会費 500円)

♥ 女性の助っ人、大歓迎です! ♥

【注1】 いずれの行事も、雨天の場合は26日(日)に延期します。

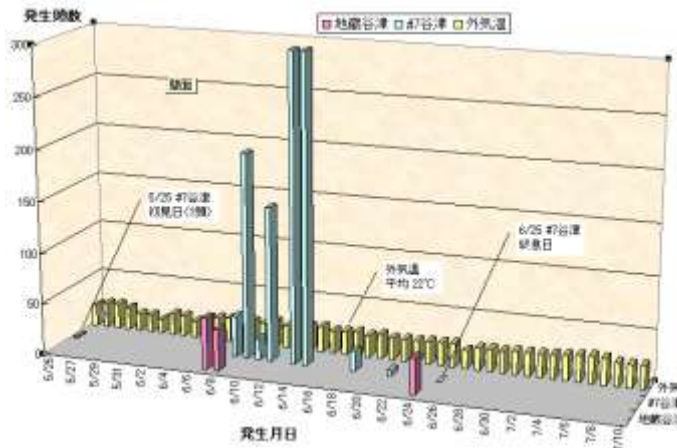
【注2】 参加申し込み等の詳細については、各理事よりご案内いたします。



▲山形風の芋煮

▼ホタル生息調査結果について

富里市内全域のホタル生息状況を調べるため、調査員13名により、5月下旬から8月下旬にかけて担当地域毎のホタル発生状況を調査しましたので、その結果をお知らせします。今回の調査で、新たにゲンジボタル発生地1ヶ所(地蔵)とヘイケボタル発生地2ヶ所(山吹、西)を確認することが出来ました。発生地を細分化すると30数ヶ所に及びますが、その中から代表的な地点をグラフ化してみました。



【ゲンジボタル発生状況】

根木名川流域の7号谷津で1頭を発見。その後6/8(40頭)～6/18(20頭)までの約10日間が平均的な発生期間と思われる。ピークは6/13前後で、300頭を確認することができた。終息日は6/25。

新たな発生地の地蔵谷津で、6/7に50頭のゲンジボタルを確認。6/24に35頭を確認して調査終了。データは少ないが、発生期間は約20日間と推定される。7号谷津や地蔵谷津は、絞り水が豊富で流れのある小川と木立を有していることが特徴として挙げられる。また、餌となるカワニナも多い。(平均気温 22℃)

【ヘイケボタル発生状況】

右のグラフから下記の状況が分りました。

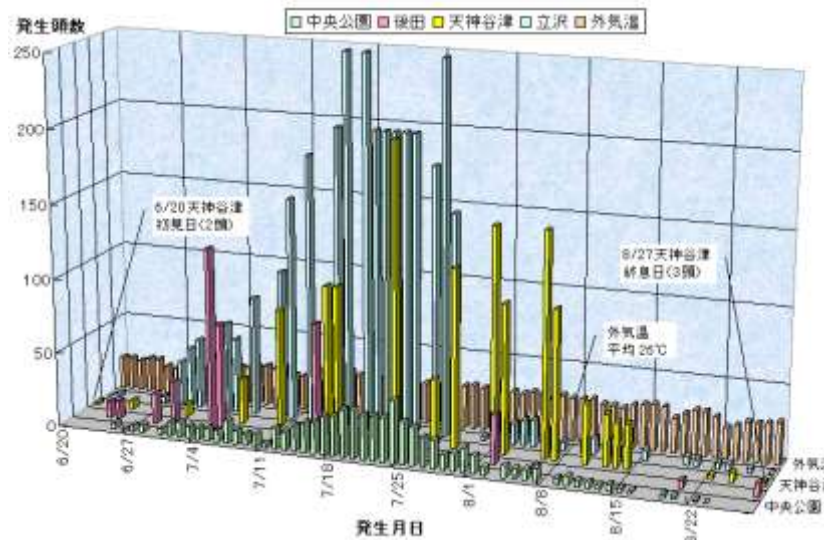
- ・初見日:6/20(天神)、終息日:8/27(天神)
- ・発生時期が谷津により異なる。
 - 後田・立沢が早く発生。数日後、天神に発生。その分終息も遅い。
- ・発生期間は、6/20～8/27の約2ヶ月
- ・ピークは、谷津により異なる。

[例]立沢:7/20前後で約200頭

天神:7/25前後で約180頭

- ・ヘリコプター農薬散布の影響で生息数が激減
- 後田7/22、立沢7/29以降、10数頭へ
- 天神は休耕田のため影響が少なかった。

(平均気温 26℃)



写真/山岸桂二郎

■通常総会・講演会の予告

第2回通常総会と記念講演会を下記の日程で開催します。講演会には、会員以外の皆さまもお誘いのうえ、是非ご参加ください。(会場:中央公民館)

【通常総会】平成21年2月7日(土)午後1時～1時45分

【講演会】同日、午後2時～4時 講師:ネイチャリスト ケビン・ショートさん

《プロフィール》1949年、米国ニューヨーク生まれ。1972年、来日。現在は、千葉県印西市を拠点に里山自然の研究に取り組んでいる。自然観察会や講演会を通じて、環境教育に関わる傍ら、博物学、自然史ライターとしても活躍。2001年4月より東京情報大学で文化人類学を教えている。著書に「ドクター・ケビンの里山ニッポン発見記」など。



▲ケビン・ショートさん

■野田市ヘイケボタル自然発生地の視察予定

私達が天神谷津で目指している活動の参考にするため、先進的な取り組みをする野田市を訪れます。NPO自然保護団体による水田型市民農園(田んぼ作り)の運営について10月14日(火)午後、野田市役所みどりの課(相島さん)のご案内により、視察することになりました。参加ご希望の方は、担当理事までご連絡ください。

視察予定の利根運河>



会員紹介

しらかみ きみお
白神 公男さん(67才)



聖岳山頂(3013m)制覇
最愛のパートナーと共に
平成20年夏

高校の山岳部時代に覚えた山登りの喜びを思い出し、15年程前から登山三昧の日々を送る白神さんは、日本100名山の内、現在95山を登頂済み。北アルプスを望む旧美麻村(現大町市)の別荘を拠点に月に2回程のペースで山に出掛けているそうです。「そこでしか見る事が出来ない山の花と出会うのが大きな楽しみ」と語る白神さんは、富里市に自生する福寿草の保護・管理活動にもたずさわっています。24年前に都内から富里に移り住んだ時、自宅のすぐそばの田んぼにホタルが飛んでいるのを見て、富里の自然の豊かさを実感し、幼かった息子さんを連れ、野山を歩きまわったそうです。今は、成長したその息子さんと共に山に登ることも度々あるとお話です。

★ホームページ NPO 富里のホタル開設予定★

2008年10月末ごろ

成田の里山を育てる会の講演会に出席して

8月24日(日)、午後1時30分から約2時間、成田市役所6階大会議室で、NPO法人「成田・里山を育てる会」主催の講演会に、私たち会員11名が参加することができました。講師はお馴染みの中村俊彦さん(県立中央博物館副館長)で、演題は「里山海の生物多様性、子供たちの未来のために」でした。

三方を海に囲まれて温暖な気候に恵まれ、豊かな自然環境を有する千葉県。開発や都市化で緑地が減少、里山の良さが失われる中で、2003年5月他県に先駆けて「里山条例」が制定され、里山の保全・整備・活用と観光立県に向けた取り組みなどが分りやすく紹介されました。

会員募集

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田にホタル発生のための自然環境保護活動を行っています。皆さまの活動への参加をお待ちしています。詳しくは、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

【連絡先】NPO法人 NPO 富里のホタル
理事長 草野孝江 ☎0476-92-4636